

今後の方針

2024年6月26日



株式会社 **メイコー**
(証券コード：6787)

2025年3月期 業績予想

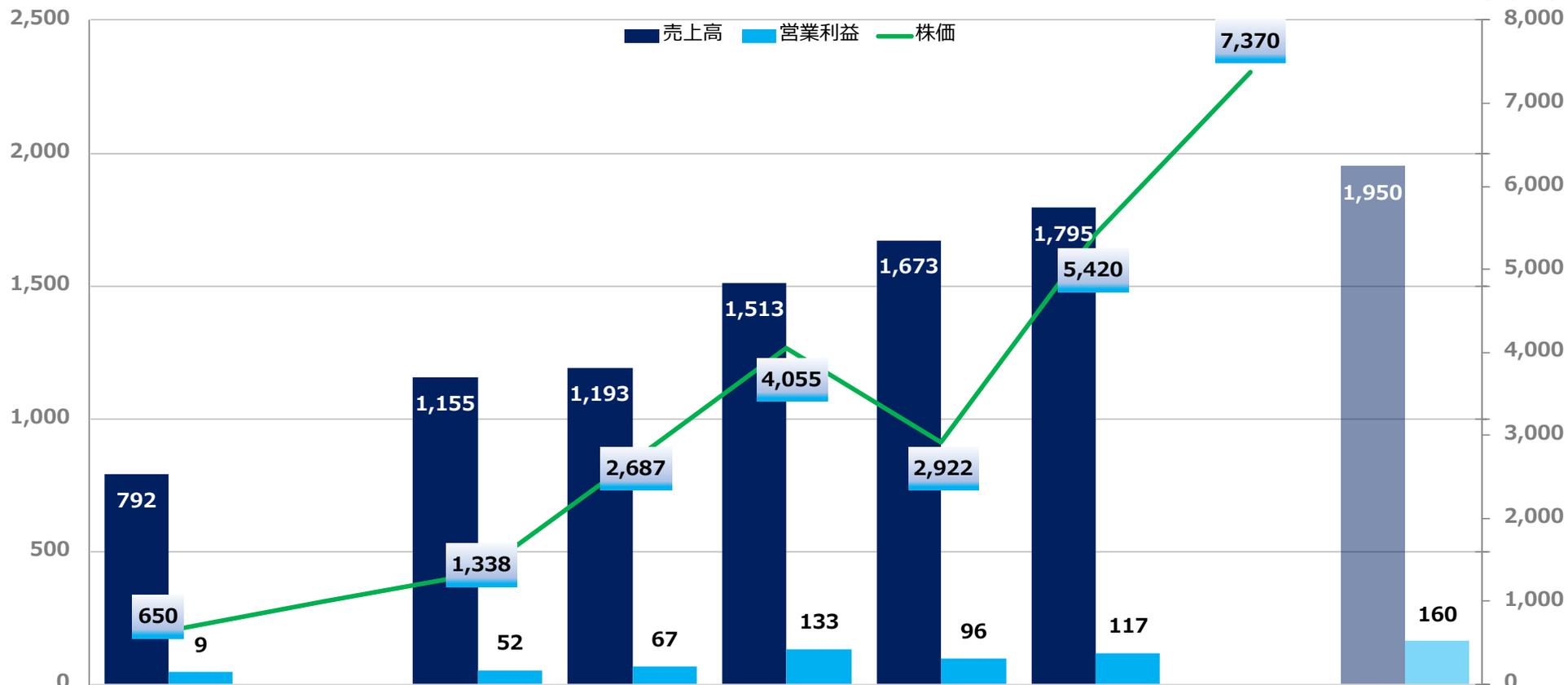
(単位：億円)

	2024年3月期	2025年3月期	前期比	
	通期実績	通期予想	増減額	増減率
売上高	1,795	1,950	155	8.7%
営業利益	117 6.5%	160 8.2%	43	37.2%
経常利益	143 8.0%	150 7.7%	7	5.1%
当期純利益	113 6.3%	125 6.4%	12	10.5%
期中平均為替レート (JPY/USD)	145.3	145		

売上・営業利益・株価推移

売上・利益
(単位：億円)

株価
(単位：円)



1株あたり配当金	10		30	20	45	55	68		72	
	2012年3月期	2014年3月期	2015年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2024年6月20日現在	2025年3月期予想

ベトナム第2工場完成

パナソニックより
タンロン工場買収

ベトナム第3工場完成

トワダベトナム買収

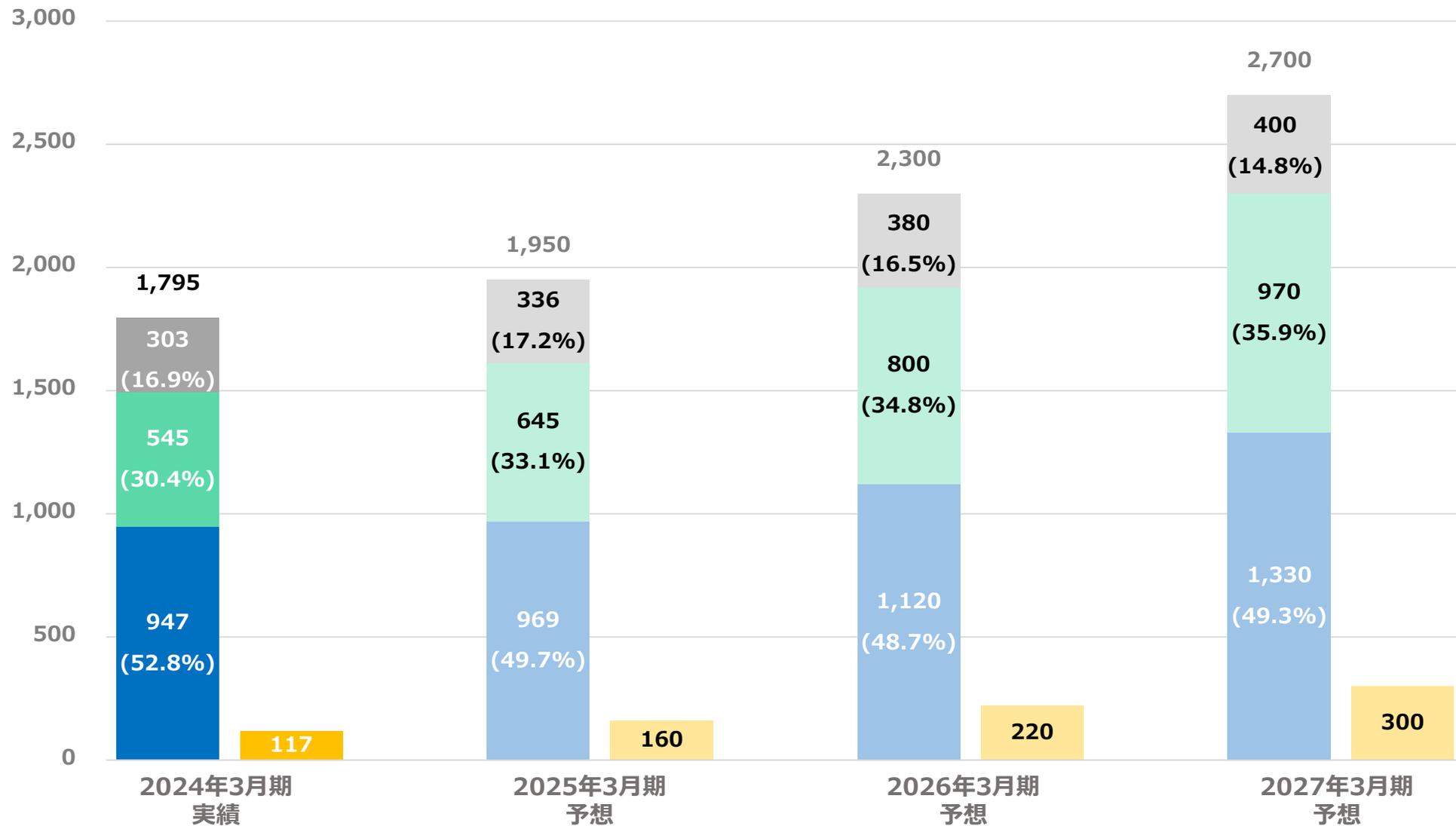
NECインベデットプロダクツ買収

天童工場完成

中期経営計画

(単位：億円)

■ 車載 ■ 通信/半導体PKG/産機/アミューズメント他 ■ EMS ■ 営業利益



EMS/電子機器開発製造紹介

(単位：億円)



	1978年	2009年	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期 予想
売上		34	96	116	126	203	303	336
営業利益		-3	-1	0	3	-1	9	11
営業利益率		-7.9%	-1.0%	0.0%	2.4%	-0.5%	3.0%	3.3%

トピックス

これまでの取組
◆事業規模の拡大

- 2009年04月メイコーエレクトロニクスベトナム EMS工場を設立
- 2019年09月メイコーオートメーションを設立
- 2019年10月トワダベトナムを買収
- 2022年10月NECエンベデットプロダクツを買収

今後の取組
◆開発力の強化

競合との差別化 → 収益性が高い受託開発案件を拡大

- 基板事業とのコラボレーションによる顧客の拡大
- 基板工場省人化のマテハン機器を拡大

ベトナム第4工場

アセアンへのサプライチェーンを期待する顧客が急増。
ベトナム第2工場は今期でフルキャパとなるため、今後の拡張スペースとして新たな工場を建設。

ベトナム第4工場 事業概要

所在地 ハノイ市タックタット工業団地

延床面積 約60,000㎡ (15,000㎡×4F)

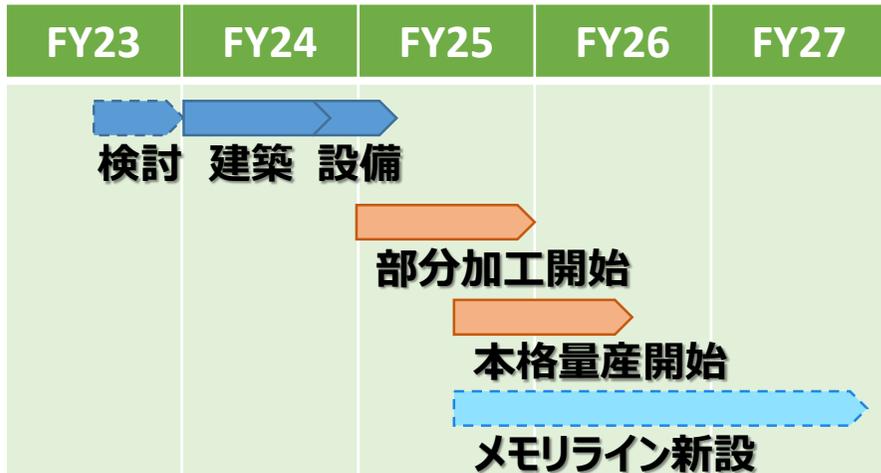
投資規模 約250億円

事業内容 第2工場(PCB)のキャパ補完
高多層・高密度HDI基板
メモリーモジュール基板

稼働時期 2025年度より順次稼働



5/8 着工式



ホアビン工場

アセアンへのサプライチェーンを期待する顧客が急増。

ベトナム事業の更なる拡大に向け、電力の優位性を踏まえ、ホアビンでの事業立ち上げを行う。

ホアビン工場 事業概要

所在地	ホアビン市ダー川左工業団地
敷地面積	約93,000㎡
延床面積	約60,000㎡ (第1工場) (※拡張余地あり)
投資規模	約500億円 (第1工場)
事業内容	中高多層・高密度ビルドアップ 基板 (第1工場)
稼働時期	2026年度より稼働予定



4/13 着工式

